National

取扱説明書

家庭用生ごみ処理機

品番 MS-NH30
（屋外専用タイプ）

上手に使って上手に節電

保証書別添付

工事説明付き

このたびは、家庭用生ごみ処理機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  特に「安全上のご注意」(4〜5・19・20ページ) は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

送風乾燥とバイオ処理の
ハイブリッド式

- バイオチップの補給が不要
- 低ランニングコスト
- においが少ない

●処理の流れ

生ごみ投入

送風乾燥（標準約4時間）

大気熱で送風乾燥。
（寒いときはヒーター利用）

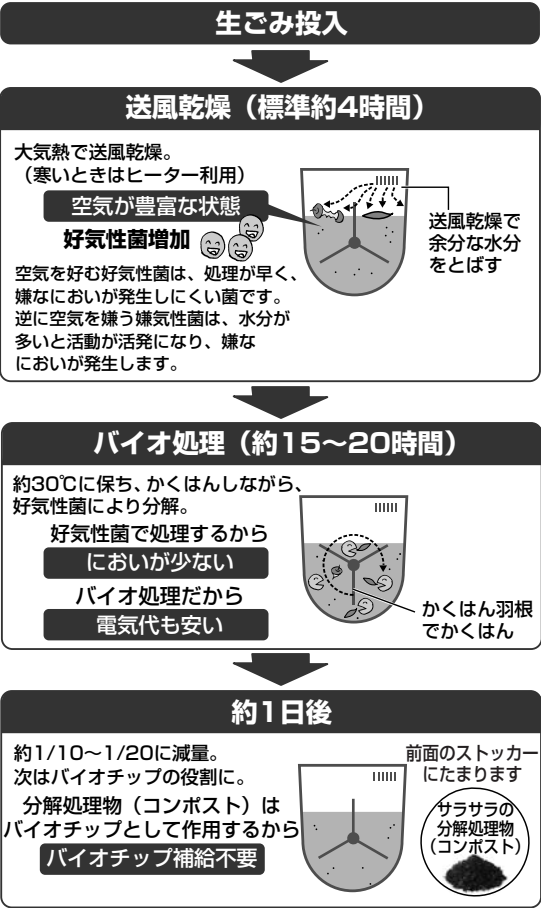
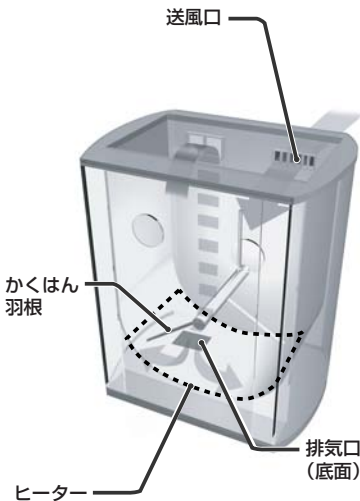
空気を好む好気性菌は、処理が早く、嫌なにおいが発生しにくい菌です。
逆に空気を嫌う嫌気性菌は、水分が多いと活動が活発になり、嫌なにおいが発生します。

バイオ処理（約15～20時間）

約30℃に保ち、かくはんしながら、好気性菌により分解。

約1日後

約1/10～1/20に減量。
次はバイオチップの役割に。
分解処理物（コンポスト）はバイオチップとして作用するから
バイオチップ補給不要

前面のストッカーにたまります
サラサラの分解処理物（コンポスト）

＜用語解説＞

バイオチップ	おがくずに似た多孔質の木片で特殊加工したもの。
処理槽内チップ	処理槽内の分解処理物やバイオチップの中に分解途中のごみが混合されたものを示します。ごみ投入量に応じ、状態が変化します。
分解処理物（コンポスト）	処理槽内の余分な分解処理物がオーバーフロー窓からあふれ落ち、ストッカーにたまります。ストッカーにたまる分解処理物などをコンポストと呼びます。

お知らせ

●ふたの開閉をすると、生ごみを投入しなくても、送風乾燥運転します。ただし、「においの強いもの」スイッチを押すと、送風乾燥運転はしません。
●ふたを閉めてから約10分間は待機状態となり、動作しません。
●1か月以上使用しなかった場合、再使用時は、バイオチップの交換が必要となります。

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■直接雨ざらしになる場所や雨水が溜まり水浸しになるような場所に設置しない

感電や漏電火災の原因になります。

■マンションなどベランダに本体を設置する際は、手すり側に設置しない

お子様が踏み台などにして転落する原因になります。

■本体に乗ったり、物を載せない

転倒してけがをしたり、ベランダでは転落する原因になります。

■子供・幼児に使わせない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

■灯油・ガソリン・シンナー・アルコールなどやそれらが付着したごみ（酒かす・アルコール漬けの果実・薬草など）を絶対に入れたり近づけたりしない

火災・引火の恐れがあります。

■本体内部の水洗いはしない

水ぬれ禁止

ショート・感電の恐れがあります。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■絶対に分解したり修理・改造はしない

分解禁止

発火したり、異常作動して、けがをすることがあります。

●修理は、販売店にご相談ください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

⚠警告

■処理槽内チップや分解処理物（コンポスト）を目や口に入れたり、素手で触ったりしない

生ごみを投入後のバイオチップは土や堆肥と同じです。衛生上好ましくありません。これらのものに触ったときは、必ず手を洗ってください。

■本体設置の工事部品は、指定の部品を使用する

指定部品を使用しないと、火災・感電の原因になります。

■ふたを開けて、本体の上に磁気のあるものを近づけない

誤動作を起こし、けがの原因となります。

■電気工事は、「電気設備に関する技術基準」および、この「取扱説明書」に従って行う

電源回路容量不足や施工不備があると、感電・火災の原因になります。

●電気工事は、必ず販売店に依頼してください。

■電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■水平で安定したところに設置する

本体の転倒や不意のふたの倒れなどにより、けがをすることがあります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■お手入れ・点検の際は、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

感電やけがをすることがあります。

⚠注意

■火気の近くに設置しない
また、可燃性のものや火のついたたばこなどを投入しない

火気禁止

本体の変形によるショート・発火の原因となります。

■ふたを持って本体を持ち上げない

ふたが開いてけがをしたり、落下する恐れがあります。

■電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。

■長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

■本体の設置は、壁からの距離（安全確認ができる距離）を確保し、消防隊進入の障害にならない場所を選定する

安全確認ができないことがあります。万一の事故の場合、避難できなかったり消火作業の障害になる恐れがあります。

各部のなまえ

付属品（処理槽内に収納しています。電源を入れる前に取り出してください。）

おがくずに似た多孔質の木片で
特殊加工したもの。
微生物を活発化するために必要です。
※色ムラがある場合がありますが、
性能には影響ありません。

バイオチップ（約12L×1袋）

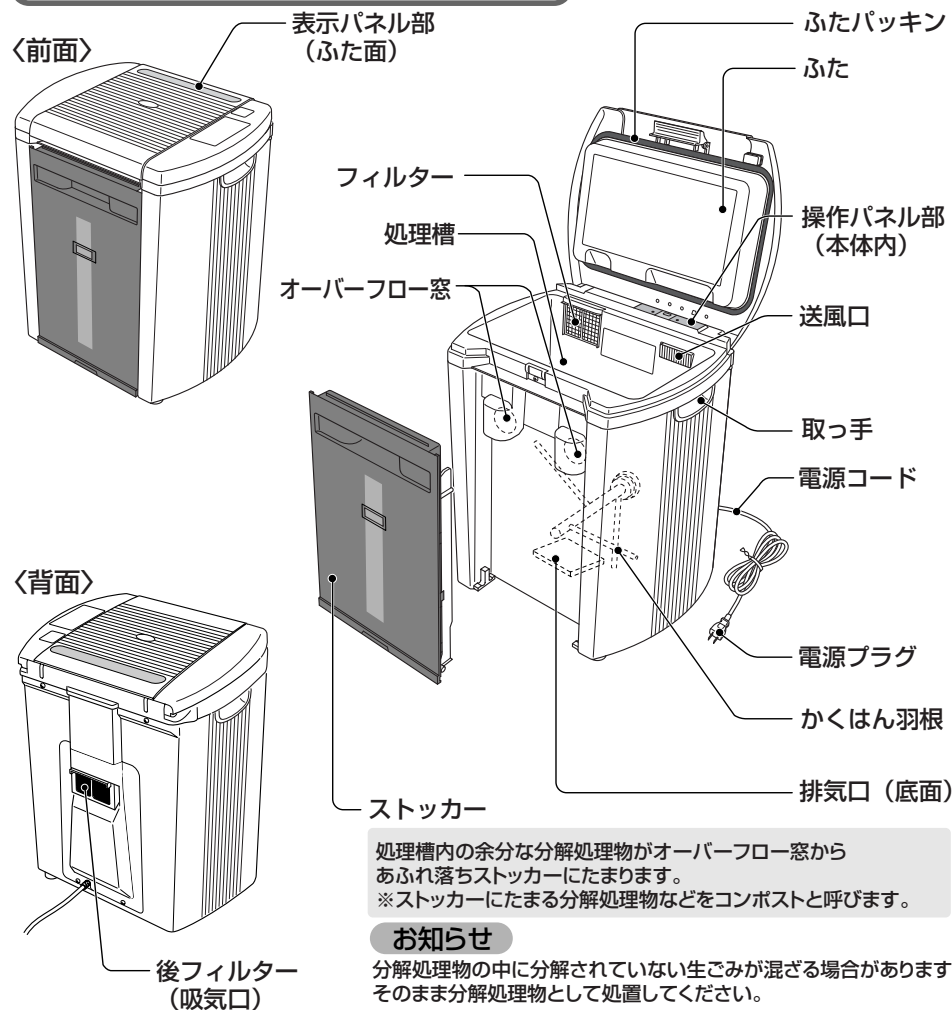
〈前面〉

表示パネル部（ふた面）

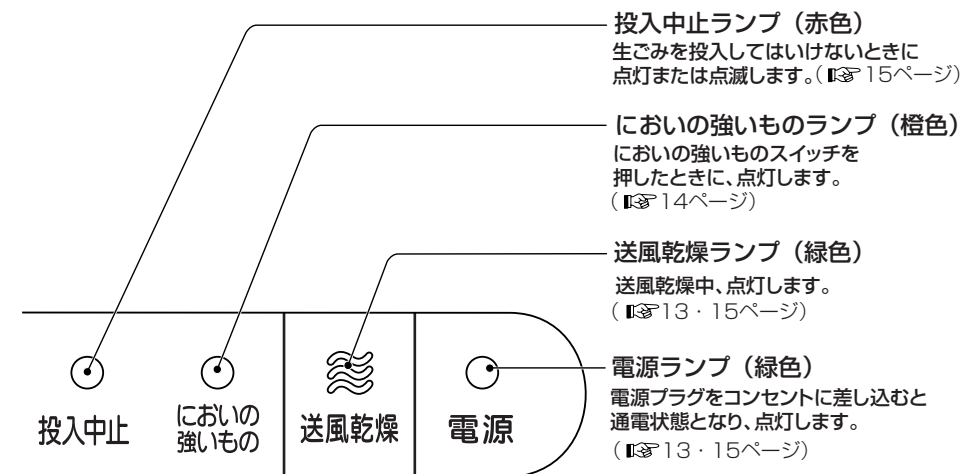
ふたパッキン
ふた
フィルター
操作パネル部（本体内）
処理槽
オーバーフロー窓
送風口
取っ手
電源コード
電源プラグ
かくはん羽根
排気口（底面）
ストッカー

〈背面〉

後フィルター（吸気口）

処理槽内の余分な分解処理物がオーバーフロー窓から
あふれ落ちストッカーにたまります。
※ストッカーにたまる分解処理物などをコンポストと呼びます。

お知らせ

分解処理物の中に分解されていない生ごみが混ざる場合があります。
そのまま分解処理物として処置してください。

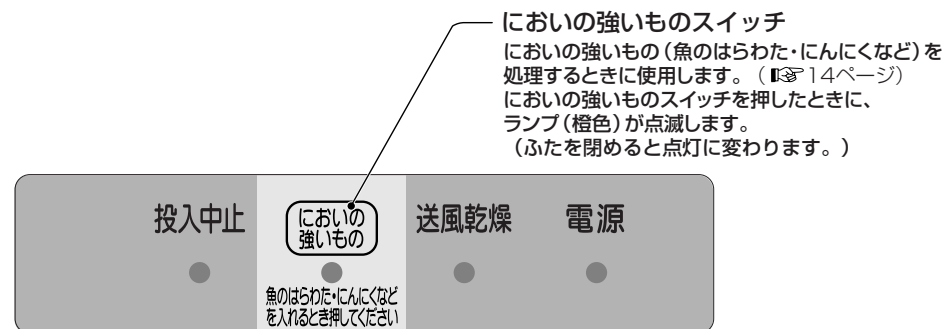
表示パネル部（ふた面） ふたを閉じた状態で運転状況が確認できます。

操作パネル部（本体内）（操作は、ふたを開けて行います。）

においの強いものスイッチ

においの強いもの（魚のはらわた・にんにくなど）を
処理するときに使用します。（☞14ページ）
においの強いものスイッチを押したときに、
ランプ（橙色）が点滅します。
（ふたを閉めると点灯に変わります。）

投入中止　においの強いもの　送風乾燥　電源

魚のはらわた・にんにくなど
を入れるとき押してください

ご使用の前に

本体の設置

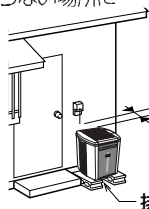
電源を入れる前に、バイオチップとパット（段ボール）を処理槽内から必ず取り出してください

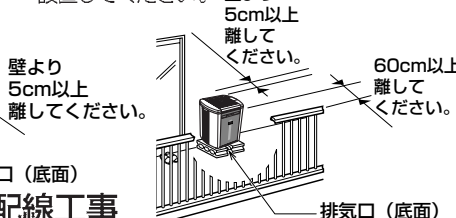
1 本体設置場所の選定

風通しの良い屋外に設置してください

●室内やお隣りへ、においが流れない場所を選んでください。
●窓のすぐ近くや換気扇の吸込口の近くに設置すると、風向きにより、においが室内に入ってきますので、窓から離してください。
●本体は、手すり側には設置しないでください。
（お子様が踏み台などにして転落する原因になります。）
●二方向避難路側のベランダには設置しないでください。
●避難器具、避難ハッチや、消防隊進入の障害とならない場所に設置してください。
●軒下、勝手口の近くなど、雨ざらしにならないところを選んで設置してください。
●直射日光が当たらない場所を選んで設置してください。
●潮風の当たる場所（地域）では、潮風防止の小屋などを設けてください。
●**本体は、壁などから5cm以上離してください。**
●**周囲は、必ず前面を含む二方向以上を開放してください。**
●１日の最低気温の月間平均が−10 ℃以下になると、微生物が増えないため分解処理できなくなります。

戸建住宅の場合

雨水がたまり、水浸しにならない場所に設置してください。
※排気口の下に草などがある場合は、排気口をふさぐ恐れがあるため、草が生えない処理をして設置してください。

マンション（ベランダ）の場合

避難経路や消防隊侵入の障害にならない場所に設置してください。

2 電源コンセントの取り付けと配線工事

（電気工事の有資格者が行ってください。）

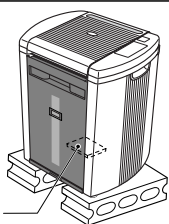
●防水コンセントを取り付け、配線します。

松下電工製
品番　WK4102K
または同等品

3 本体の設置

●本体を水平に設置してください。（傾斜して設置すると、ふたが不意に閉まることがあります。）
本体の設置場所にブロックを敷く（雨天時における雨水のはね返り防止のため）
●壁から5cm以上離し、排気口（底面）付近に物を置かないでください。
●強風のときは、ふたが開かないようにガムテープなどで止めてください。

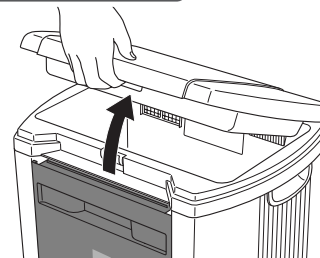
正しいブロックの置きかた

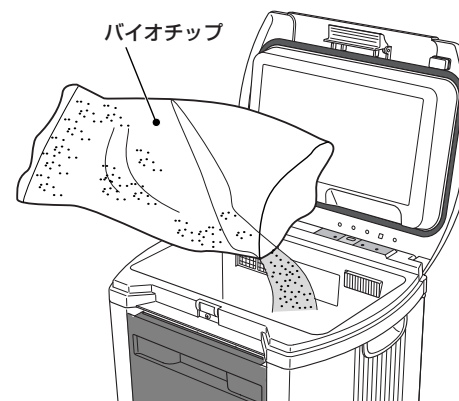
●**本体が水平になるように設置する**
●**ブロックを横置きにし、すき間をあける**

悪い例

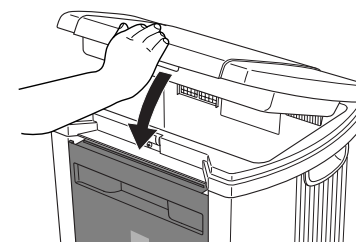
●**排気口がふさがっている**

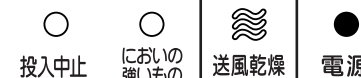
ご使用前の準備

生ごみを投入する前にバイオチップを投入してください

1 ふたを開ける

2 バイオチップ（同梱）を入れる

●処理槽内にバイオチップを全量（1袋）入れます。

3 ふたを閉める

●カチッと音がするまで確実に閉めます。

4 電源プラグを差し込む

●通電状態となり、電源ランプが点灯します。

○	○	≋	●
投入中止	においの強いもの	送風乾燥	電源

お知らせ

●バイオチップが新しい間（1週間程度）は、コスレ音（かくはん時にキューという音）がしますが、異常ではありません。

以上で準備が終わりました。
「使いはじめに」（☞10ページ）、「生ごみの上手な投入のしかた」（☞12ページ）をお読みの上、生ごみを区別して（☞11ページ）投入してください。

使いはじめに

最初、バイオチップには微生物は存在しません。本機は、投入される生ごみに付着している微生物を利用するため、その微生物を活発化、繁殖させる期間が必要です。
生ごみの投入は、**無理をせず、適度な投入**をお願いします。
使いはじめの期間（電源を入れて約2週間）は、以下のことを守ってください。

一日の投入量

三角コーナー
半分程度

一日の投入量は三角コーナー半分程度（約300～500g）を目安に、少なめにしてください。
2週間後から少しずつ投入量を増やしてください。

でんぷん質ばかり入れない

ごはん　麺類　パン

でんぷん質ばかり入れると微生物が消化不良になり、分解不良となります。
いろいろな種類の混ざった生ごみを投入してください。

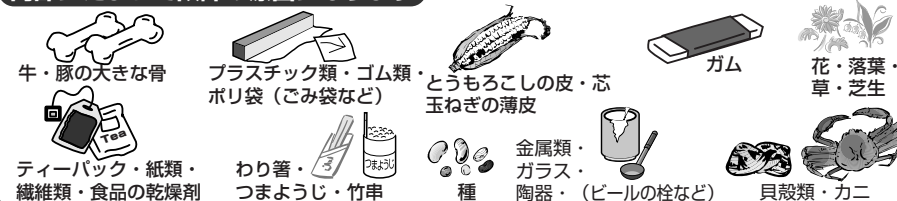
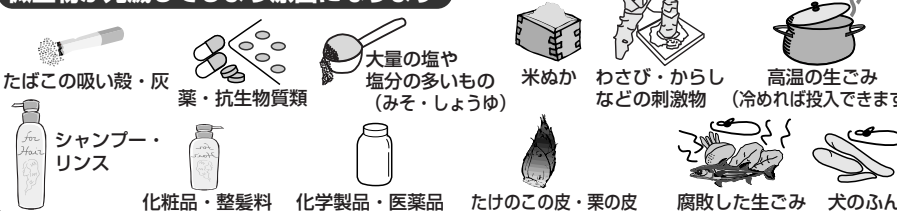
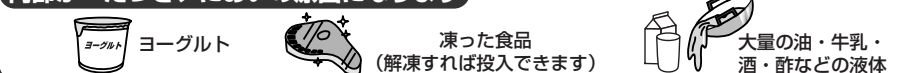
守らないと

微生物の活発化・繁殖が遅れ、においが強くなったり、十分に生ごみの分解ができません

生ごみを区別しましょう

投入できるもの

■1日に投入する量は1.2kg以下にしてください。
三角コーナー
約2杯弱

■すいかなどの水分の多い生ごみを投入しすぎると、バイオチップがべたつき、処理が遅くなり、においの原因になります。
※直径25cmくらいのすいかで約4kgのごみがでますので1/4に分けて入れてください。

投入できないもの

誤って多量の生ごみを投入した場合はバイオチップの交換が必要になる場合があります。

使いかた

生ごみの上手な投入のしかた

分別して入れる

●**投入できるもの**と、**投入できないもの**を十分に区別し、処理できる生ごみのみを投入してください。
（においの発生や故障の原因になります。）

○

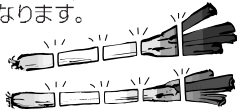
×

●**ポリ袋や紙の水切り袋のまま入れない**でください。
（かくはん羽根にからまり、故障の原因になります。）

水切りをよくする

●生ごみの**水分を十分に切ってから投入**してください。処理槽内チップがべとつかず、においを抑えます。

小さくする

●かぼちゃなど大きくて固いものや、果物の皮、ねぎなどの細長い繊維質の多いものは、**5cm以下に切ってから投入**してください。
分解が早くなります。

●おにぎりのようなだんご状のものは、分解しやすくするために**ほぐして**入れてください。
（においの原因になります。）

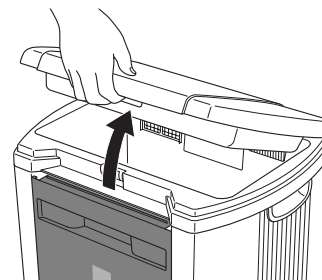
●生ごみを**小さくして投入する**ことにより、分解状態を良好に保ち、においの発生を抑える効果があります。

においの強いものを少なくする

●肉、魚ばかりを続けて投入しないでください。

●魚のアラ、イカのはらわた、大きなエビの頭などを一度に投入しないでください。

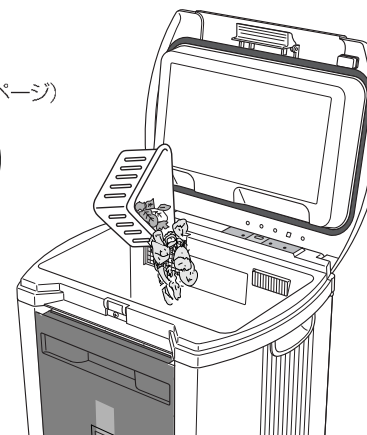
日常の使いかた

1 ふたを開ける

2 生ごみを入れる

上手に生ごみを投入しましょう（☞10・11・12ページ）

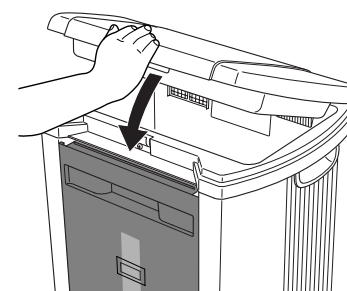
●処理槽に生ごみを入れてください。
（手前に入れると、処理前の生ごみがオーバーフロー窓から落下する場合があります。）

●投入口の周囲や本体の表面が少し熱く感じることがありますが、異常ではありません。
（微生物の活動を活発にするために加温しています。）

●風などで不意にふたが閉まることがありますので、手を添えてお使いください。

3 ふたを閉める

●カチッと音がするまで確実に閉めます。

●送風乾燥ランプが点灯します。
状態安定のため、約10分間は送風やかくはんは停止していますが、故障ではありません。

●ふたを閉めてから約10分後に、送風乾燥を標準約4時間行い、その後、かくはんが始まります。
（送風乾燥時間は、外気温度・処理槽内の水分量・投入した生ごみの種類によって変動します。）

電源

電源ランプは、電源プラグをコンセントに差し込むと通電状態となり、点灯します。

送風乾燥ランプは、送風乾燥が終われば消灯します。

お知らせ

●送風乾燥中にふたを開けると、生ごみは、投入時のまま残っていますが、送風乾燥終了後にかくはんが始まりますので故障ではありません。

こんなとき

においが気になるとき

多量のごみ、水分の多いごみなどを投入すると、においがきつくなることがあります。その場合は、脱臭バイオボールを処理槽に1袋入れてください。

別売品

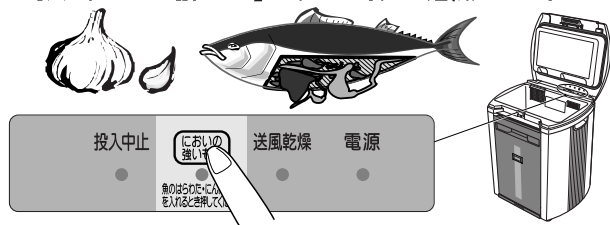
バイオチップ
（約12L×1袋）
品番　AMS0ZD-J6
希望小売価格　1,365円
（税抜1,300円）

脱臭バイオボール
（約800g×2袋）
品番　TK40102(松下電工製)
希望小売価格　1,680円
（税抜1,600円）

（2004年10月現在）

※バイオチップは、一般のおがくずとは異なります。必ず弊社別売品をご使用ください。

においの強いものを処理するとき

魚のはらわたやにんにくなどの**においの強いものを処理する場合は、「においの強いもの」スイッチを押して運転してください。**ふたを閉めてから約10分後にかくはんが始まり、その後、約5分後に「においの強いもの」ランプが消え、通常の分解処理を行います。
生ごみを処理槽内チップの中に混ぜてしまうことにより、においの発生を抑えます。ただし、**送風乾燥が行われなくなりますので、べたつきが発生しやすくなります。**
生ごみを投入するとき、毎回、**「においの強いもの」スイッチを押して運転する**のは控えてください。

長期間使用しないとき

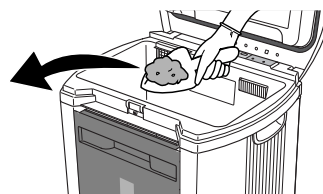
1か月以内の期間使用しない場合

- **電源は切らないでください。**（電源を切ると、生ごみの分解能力が低下し、においの原因になります。）3～6日間使用しないと、それ以後、自動的に最少限の維持運転に切り替わります。
- 使用を再開する場合は、生ごみは少なめ（500g/日程度）にして、数日間投入を継続することをおすすめします。

1か月以上の期間使用しない場合

（再使用時は、新しいバイオチップが必要になります。）

まずはじめに電源プラグを抜き、1時間以上待ってください

※電源プラグを抜かずに1か月以上放置されますと処理槽内チップが乾きすぎ、フィルターの目詰まりが発生します。
- 手袋をして、小さいスコップなどを使用して、処理槽内チップを取り出します。
- 取り出した処理槽内チップは、可燃ごみとして処分してください。
- 再使用時は、新しいバイオチップをお買い求めの上、9～12ページの要領で使い始めてください。

表示パネル部のランプが点滅・点灯したとき

（電源ランプは、電源プラグをコンセントに差し込むと通電状態となり、点灯しています。）

消灯（○）　点滅（☀）　点灯（●）

標準運転状態

○ 投入中止　○ においの強いもの　≋ 送風乾燥　● 電源

「送風乾燥」ランプは、送風乾燥が終われば消灯します。

表示パネル	原因と処置のしかた
「投入中止」ランプが点灯 ● 投入中止　○ においの強いもの　≋ 送風乾燥　● 電源	**処理槽内チップがべたついています** 生ごみの入れすぎです。そのまま入れ続けるとにおいの原因になります。 ●「投入中止」ランプが消灯するまで、生ごみの投入を中止してください。1日に1回ふたを開閉してください。
「投入中止」ランプが点滅 ☀ 投入中止　○ においの強いもの　≋ 送風乾燥　● 電源	**かくはんができていません** 異物をかみ込んでいるか、大きなかたまりができています。 ●小さいスコップで処理槽内チップを取り出し、異物を取り除いてください。かたまりがある場合は、小さいスコップでほぐしてください。（「お手入れのしかた」☞19ページ）
全ランプが点滅 ☀ 投入中止　☀ においの強いもの　☀ 送風乾燥　☀ 電源	**故障が発生しました** ●電源プラグを抜いて、販売店に点検を依頼してください。

- 投入量が多すぎるときや水分の多いごみを入れた場合は、投入中止ランプが点灯します。点灯した場合は消灯するまで（3～7日）投入を中止してください。1日1回ふたを開け、送風乾燥運転をしていただくと早く回復（消灯）します。
- 処理物のべたつきが目立つときやにおいが強くなってきたときは、投入中止ランプが点灯していなくても2～3日投入を中止して様子を見てください。

※「投入中止」ランプの点灯、もしくは点滅が処置後も1週間以上続く場合は、販売店に点検を依頼してください。

分解処理物(コンポスト)がたまったら

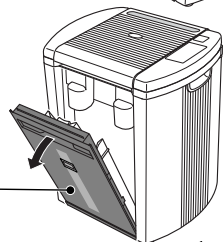
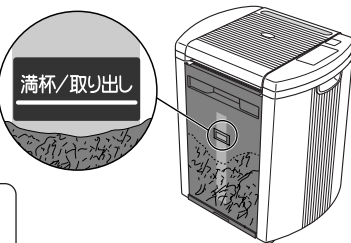
ストッカーの目盛(満杯/取り出し)までたまる前に必ず取り出してください。
取り出さないとオーバーフロー窓が詰まり処理槽内チップが増えて処理能力が低下する恐れがありますので、早めの取り出しをお願いします。

初回の取り出し時期の目安:約1か月後
2回目以降の取り出し時期の目安:約1週間〜3週間ごと

満杯/取り出し

●分解処理物の取り出し時期は、生ごみの種類・量によって異なります。

生ごみの種類
・野菜や果物の皮などは繊維質が多く、分解処理物がたまりやすくなります。
・肉・魚などは分解されやすく、炭酸ガスや水などに分解されてしまうので分解処理物がたまりにくくなります。

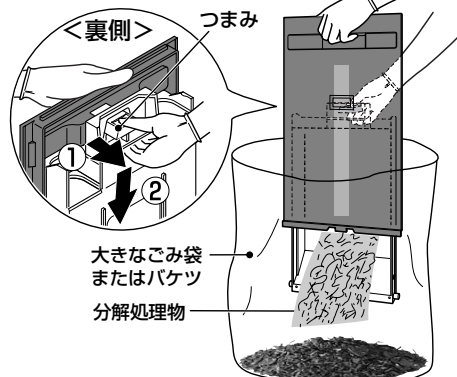
生ごみの量
・一般的に量が多いほど、分解処理物がたまりやすくなります。

1 ふたを1回開け閉めした後、ストッカーを引き出す

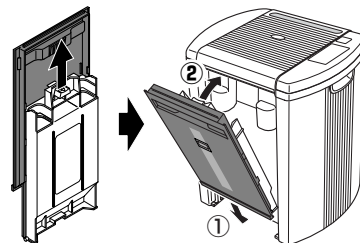
●ふたを開け閉めすると、約10分間は、送風やかくはんが停止します。

ストッカー

2 分解処理物を取り出す

●ごみ袋またはバケツの中にストッカーを入れます。
●ストッカーの裏側のつまみを①の方向に引きながら、②の方向へ力を加えます。
●分解処理物を下から排出します。

<裏側>
つまみ
大きなごみ袋またはバケツ
分解処理物

3 ストッカーを本体に取り付ける

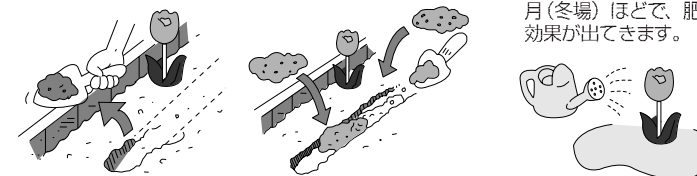
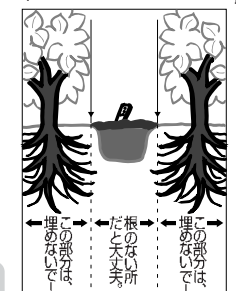
●残った分解処理物をはらい落としストッカーを確実に閉めます。
●ストッカーの下側をはめ込んでから、上側を押し込みます。
●ストッカーが、全周、確実に取り付けられているか確認します。

分解処理物の処置方法

●一般可燃ごみとして捨てられます。
●園芸などの「有機肥料」素材として再利用できます。(☞17ページ)

「有機肥料」素材として活用しましょう

「有機肥料」素材を土によく混ぜながら埋めると、栄養分のある良い土ができます。植物の生育に必要な養分をバランス良く含んでいるので、園芸にぜひ利用したいですね。
(「有機肥料」素材の大きな異物類は取り除いてください。)

そのまま土にかき混ぜて、自然の肥料として活用

①植物のまわりの土を掘りおこします。(根の近くはさけます。)
②「有機肥料」素材と掘りおこした土をよく混ぜながら入れます。
③その上に2〜3cm土を覆せ、散水します。
※約2週間(夏場)〜1か月(冬場)ほどで、肥料効果が出てきます。

(「有機肥料」素材が直接根に触れないようにしてください。)
この部分は、埋めないで!
根のない所だと大丈夫。
この部分は、埋めないで!

プランターや発泡スチロール箱(廃物利用)を活用

①花が咲き終わったプランター(古い根は除去)

約15L
標準プランター(65×18×15cm)

②プランター(約15L)に「有機肥料」素材(紙コップかるく3杯)を入れる。
※紙コップ1杯は約200mlです。

紙コップ

※プランターの大きさに応じて「有機肥料」素材の混合量(約4〜5%)を決めてください。

③全体的によく混ぜる。

※2週間程ねかす方がよい

④苗を定植して散水する。
タネをまくときは、約2〜3cm覆土した上にまく

苗(ミニポット)
苗を植えるときは、ミニポットから外す

鉢植えの花や苗に活用(追肥や寒肥としても活用)

①「有機肥料」素材と古土を、1:3の割合(体積比)で、良くかき混ぜる。

②混合物を移植ごてで、花や苗のまわりにかける。

追肥の目安
・5号鉢……………………1杯
・10号鉢………… 2〜3杯
・標準プランター…7〜8杯

プランターでトマト栽培もできます

使いかた

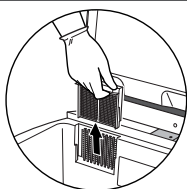
お手入れのしかた

●手袋をしてお手入れしてください。
●ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉などは使用しないでください。
（ひび割れや変色の原因になります。）

汚れが気になったとき　本体

●本体の外まわりや操作パネル部分・処理槽上面の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
●汚れがひどいときは、水で薄めた台所用中性洗剤に浸した布をかたくしぼってふき取ってください。

月に1回程度　フィルター

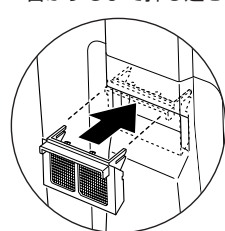
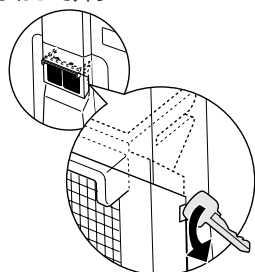
●フィルターを取り出し、古い歯ブラシなどで取り除くか、水洗いをしてください。
水洗い後は、水切りをし、乾いた布でふいてください。
●フィルターは必ず取り付けてください。

ごみが付着したとき　送風口

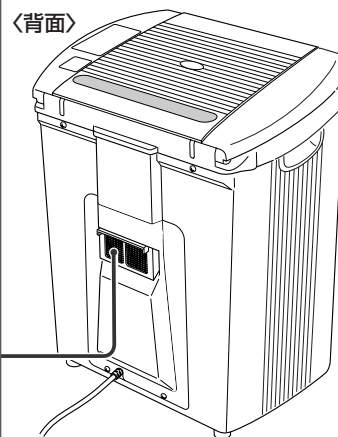
●ごみが付着しているときは、本体に取り付けたまま古い歯ブラシなどで取り除いてください。

ごみが付着したとき　後フィルター

●ごみが付着しているときは、古い歯ブラシなどで取り除くか、水洗いをしてください。
水洗い後は、水切りをし、乾いた布でふいてください。
●フィルターは必ず取り付けてください。

<取り外しかた>
●カギなどを凹部に差し込み、ひねって外す

<取り付けかた>
●矢印方向に**カチッ**と音がするまで押し込む

〈前面〉

〈背面〉

汚れが気になったとき　ふたパッキン

●ふたパッキン部にたまったごみは、取り除いてください。
（パッキンの変形やにおいの発生を防止します。）

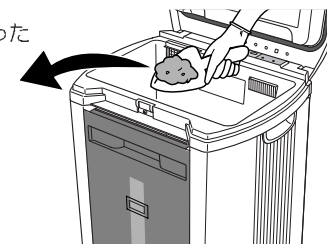
投入中止ランプが点滅したとき　1か月以上の期間使用しないとき　処理槽内

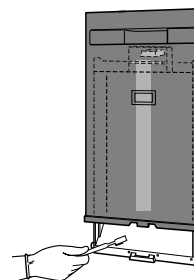
まずはじめに電源プラグを抜き、1時間以上待ってください

●手袋をして、小さいスコップなどを使用して処理槽内チップを取り出します。
●取り出した処理槽内チップは、可燃ごみとして処分してください。
●再使用時は、新しいバイオチップ（☞14ページ）をお買い求めの上、9～12ページの要領で使い始めてください。

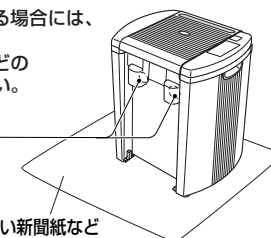
●処理槽内の汚れが気になるときは、濡らして軽くしぼったやわらかな布などで清掃してください。

■本体内部の水洗いはしない

ショート・感電の恐れがあります。

汚れが気になったとき　ストッカー

●ストッカーを取り外し（☞16ページ）、分解処理物を取り出した後、ブラシなどでほこりをはらってください。

ふたを閉めた状態では、かくはん羽根が回転することがあります。

ふたを閉めた状態で作業される場合には、分解処理物がこぼれる場合がありますので、古い新聞紙などのごみ受けを下に置いてください。

こんなときは

故障かな！？と思ったら

まず、表示パネル部を確認してください。 消灯（○） 点滅 点灯（●）

表示パネル部のランプの状態	直しかた	参照ページ
「電源」ランプが消灯 ○投入中止 ○においの強いもの 送風乾燥 ○電源	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。	15
「投入中止」ランプが点灯 ●投入中止 ○においの強いもの 送風乾燥 ●電源	●「投入中止」ランプが消灯するまで、生ごみの投入を中止してください。1日に1回ふたを開閉してください。	15
「投入中止」ランプが点滅 投入中止（点滅） ○においの強いもの 送風乾燥 ●電源	●小さいスコップで処理槽内チップを取り出し、異物を取り除いてください。かたまりがある場合は、小さいスコップでほぐしてください。	15,19
全ランプが点滅 投入中止 においの強いもの 送風乾燥 電源	●電源プラグを抜いて、販売店に点検を依頼してください。	—

※「投入中止」ランプの点灯、もしくは点滅が、処置後も１週間以上続く場合は、販売店に点検を依頼してください。

⚠警告

点検の際は、電源プラグを抜く（感電やけがをすることがあります。）

下の表に従って点検してください。

こんなときは	ここが原因	直しかた	参照ページ
異常な音がする	●処理槽内に異物がたまっていませんか？	●異物を取り除いてください。	—
	●本体が水平に設置されていますか？	●本体を水平に設置してください。	8
かくはんしない	●ふたが開いていませんか？	●ふたを閉めてください。	13
ふたを開けたら本体から水蒸気が出た	●外気温が下がる冬期は、特に本体内部温度と外気温との温度差があるためです。異常ではありません。		—
ふたが閉まらない	●処理槽内に大きな生ごみの未分解物が残っていませんか？	●異物を取り除いてください。	—
ストッカーに水が入る（下から水が入る）	●ストッカーが確実にセットされていますか？	●ストッカーを奥まで確実にセットしてください。	16

こんなときは	ここが原因	直しかた	参照ページ
ストッカーに分解処理物が落ちていない	●オーバーフロー窓が詰まっていませんか？	●詰まっている分解処理物を取り除いてください。	19
生ごみが分解されずに、多量に残っている	●ふたが開いていませんか？	●ふたを閉めてください。ふたが閉まると、自動的に動く構造です。	13
	●処理槽内チップがカラカラの乾燥状態になっていませんか？	●水を約500ml程度、平均に散水してください。	—
	●生ごみの投入量が多すぎませんか？	●生ごみの投入を2〜3日間中止してください。1日に1回ふたを開閉してください。	10,11
	●水切りが不十分ではありませんか？		12
処理槽内に虫が発生している	●生ごみの投入量が多すぎませんか？	●生ごみの投入を2〜3日間中止してください。気になるようでしたら、市販の殺虫剤を本体周辺に噴霧してください。	10,11
	●水切りが不十分ではありませんか？		12
ふたを閉めた状態で普段より強いにおいがする	●ストッカーが確実にセットされていますか？	●ストッカーを奥まで確実にセットしてください。	16
	●異物のかみ込みで、かくはんができなくなっていませんか？	●異物を取り除いてください。	—
	●生ごみの投入量が多すぎませんか？	●生ごみの投入を2〜3日間中止してください。	—
	●水分の多いごみや水切り不足で処理槽内チップがべたついていませんか？		
	●においの強い生ごみを投入しませんでしたか？	●別売の脱臭バイオボールを処理槽に入れてください。	14
	●処理槽内チップがカラカラに乾燥しているため、水を加え過ぎませんでしたか？		
	●分解できないものが残っていませんか？	●異物を取り除いてください。	—
	●でんぷん質（ごはん・うどん・パン）の割合が多くありませんか？	●しばらくでんぷん質の投入を中止してください。	10

なお異常のある場合 ➡	ご自分で修理なさらないで電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。（詳しくは22,23ページの「保証とアフターサービス」をご参照ください。）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
（ただしバイオチップは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。）

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この家庭用生ごみ処理機の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20ページの「故障かな!?」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により有料で修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	家庭用生ごみ処理機
品　番	MS-NH30
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル・パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル・パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（バナは　365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…**06-6907-1187**
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル・パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0904

仕様

定　格　電　圧	AC100 V
定格周波数	50-60 Hz
定格消費電力	320 W
運　　転　　音	通常運転時：36 dB　　かくはん時：42 dB
電源コード	2 m
最大処理量	1日連続約1.2 kg（最大約1.5 kg/7日に一度）
外　形　寸　法	幅410 mm×奥行360 mm×高さ535 mm
質　　　　量	10 kg
使用温度範囲	−10 ℃※1～ 40 ℃
付　　属　　品	バイオチップ（約12 L×1袋）

※1．1日の最低気温の月間平均が−10 ℃以下になると、微生物が増えないため分解処理できなくなります。

愛情点検　長年ご使用の家庭用生ごみ処理機の点検を！

このような症状はありませんか

- 電源プラグをコンセントに差し込んでも、電源ランプがつかない。
- 運転中に異常音がしたり振動がある。
- その他の異常を感じる。

▶ 事故防止のため、必ずコンセントから電源プラグを抜いて、販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	MS-NH30
	販売店名	☎（　　）　—		

松下電器産業株式会社　エコクリーンライフ事業部

〒527−8501　滋賀県八日市市林田町1500番地

S01ZJ6200
S0304−2104

National　家庭用生ごみ処理機　MS-NH30　取扱説明書